

# 講演会・セミナー オンデマンド配信中

配信動画リストの ▶ からハイパーリンクを開いてください。

令和4年12月16日開催講演会

## 科学技術の研究成果を活用した 複雑な社会課題解決への取り組み

～トランスディシプリナリー研究の可能性～

愛媛大学SDGs推進室 特命教授 佐藤哲 氏

- 佐藤先生自身が取り組まれているプロジェクトの紹介を通して、「総合知」、「地域協働」、「共創」の進め方や必要なマインドについてご講演いただきました。
- すべての研究者にとって、今後の研究活動に必要なマインドなどヒントになる内容となっていますので、ぜひ、ご覧ください。

## 研究成果を活用した 社会課題への取り組みについて

国立研究開発法人科学技術振興機構 社会技術研究開発センターが実施するプログラムの総括補佐の川北秀人氏をお招きし、「社会課題と研究成果」「研究成果の事業化」「事業化に当たり受けられるサポートやプロセス」をケーススタディを交えて学びましょう。



メインスピーカー  
川北 秀人氏

国立研究開発法人科学技術振興機構社会技術研究開発センターが実施する「SDGsの達成に向けた共創的研究開発プログラム」総括補佐  
・IIHOE[人と組織と地球のための国際研究所]代表者

- JSTの社会社会技術研究開発センターが実施する「SDGsの達成に向けた共創的研究開発プログラム」総括補佐である川北氏から研究成果を社会課題の解決につなげていく国内外の事例と社会実装のプロセスについてご講演いただきました。
- 沖縄の人口動態などからの分析により沖縄の社会課題を提示されています。



ケーススタディ  
瀬名波 出 氏

・琉球大学工学部教授  
・株式会社リテックフロー代表取締役

2018年琉球大学工学部教授に就任。2009年から海洋バイオマスを利用したCO2削減・利活用研究に着手。令和4年度試験的科学技術プロジェクト委託業務（沖縄県科学技術振興課委託事業）に採択されている。

- 流体力学の研究シーズを用いて、障害者等が水産業分野で活躍することを通じ、社会参画を実現していく農(水)福連携への取り組み状況についてご講演いただきました。
- 「技術は社会をやさしくする」というコンセプトを大切にしながら課題解決に取り組まれています。